

# 複合材界面特性評価装置 (界面せん断強度測定装置)

東栄産業株式会社 MODEL HM410



任意の温度環境下で、単繊維に液状樹脂を付着させ、ミクロな樹脂のドロップを形成させた後、引き抜き試験を行い、その際の引き抜き荷重から、繊維と樹脂との界面せん断強度を求める装置です。

1. 樹脂加熱温度 RTから400°C
2. 試験雰囲気 大気または窒素ガス
3. ロードセル 5000 mN, 1000 mN, 500 mN, 200 mN
4. 対象樹脂 熱硬化性樹脂, 熱可塑性樹脂

ガラス繊維, 炭素繊維, 有機繊維や無機繊維などの樹脂との接着性評価に用います。